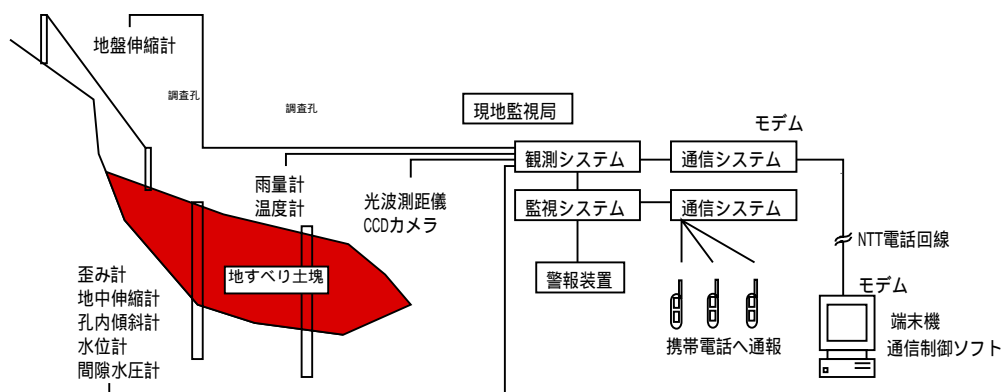


# 地すべり観測



地すべり挙動自動観測システムは、リアルタイムによる地すべり地の監視や、経時的な地すべり挙動の把握、データ収集の省力化を目的として導入されます。地すべり挙動の変化をリアルタイムに把握することによって、早期に警戒避難体制の実施や対策工施工中の安全確保ができます。留意点としては、雷の通り道では、雷の発生に伴う誘導電流による計器の故障が問題となることがあり、耐雷装置を事前に設置しておく必要があります。

測定機器の代表的なものとしては、雨量計、水位計、間隙水圧計、地盤伸縮計、孔内傾斜計、パイプ歪計などがあります。また、CCDカメラにより現場の状況を映像でリアルタイムで監視することも可能です。



システム概略図



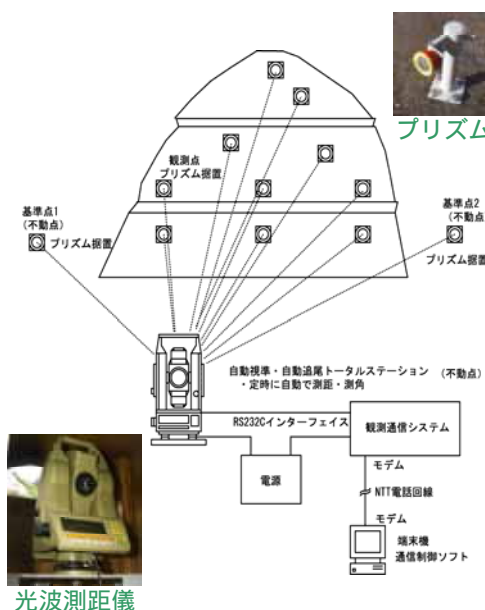
光波測距儀及びシステム格納庫 (自動視準・自動追尾トータルステーション)



地盤伸縮計



雨量計



光波測距儀



通信システム



端末機



株式会社 愛媛建設コンサルタント

エネルギー・人・チャレンジ

〒790-0036 松山市小栗7丁目11番18号

問合せ先：地質第三部 田窪 裕一

E-mail [ekc@ekcwing.co.jp](mailto:ekc@ekcwing.co.jp)

TEL (089)947-1011

FAX (089)941-8606